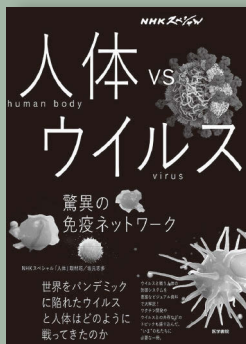


今月の 新刊紹介



NHK スペシャル 人体 vs ウイルス 驚異の免疫ネットワーク

著：NHK スペシャル「人体」取材班、坂元志歩
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税 10%）
B5 判 144 ページ

人体と新型コロナウイルスの攻防をビジュアル資料で描く番組の書籍化。人体、そして人間社会は、どのように新型コロナウイルスと対峙してきたのか。また、どのように共存していくのか。人体の免疫システムなどを解説しながら、ヒトとウイルスの未来に迫る。



ナيتينゲールの マネジメント考 組織管理者としての責任

著：井部俊子、伊藤収、和住淑子ほか
発行：日本看護協会出版会
定価：1980 円（本体 1800 円＋税 10%）
四六判 128 ページ

クリミア戦争での活躍など、看護管理者として短期間でめざましい成果を上げたナيتينゲール。『看護覚え書き』ほかの作品より、彼女の看護管理の真髄、病院経営の視点からの経営論などを読み解き、現代の看護管理者がそれらをどう活かせるかを考察する。



臨地実習ガイダンス 第2版 看護学生の未来を支える指導のために

編集：池西静江、石東佳子
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税 10%）
B5 判 200 ページ

第5次指定規則改正に対応した待望の第2版。臨地実習で患者と初めて触れ合い、緊張と不安の中で考え行動しながら、学生は大きく成長し看護師として巣立っていく。それを支える教員は何を考え、どう学びをしかけることが効果的なのかを伝授してくれる。



想いをつむぎ未来が共に創られる 病院組織開発の教科書

著：江畑直樹、田中梨央
発行：日本経営 LINK
定価：2200 円（本体 2000 円＋税 10%）
A5 判 320 ページ

病院組織は構造的に分断が生まれやすく、コミュニケーションに課題を抱える病院も少なくない。病院組織運営のスタンダードは何か、次世代のためにどのような組織をつくる必要があるのか。事例をもとに、求められる組織づくりのポイントと実践ステップを紹介。



ベッドサイドから ケアの質を問う

著：吉田恵子、川嶋みどり
発行：看護の科学新社
定価：1540 円（本体 1400 円＋税 10%）
四六判 120 ページ

多発性骨髄腫で入院した看護師長吉田から寄せられた、自院の看護師の未熟さ、ケアの質低下を懸念する手紙に川嶋が解説を加えてまとめた、「私の身体を提供するから、真の看護とは何かを問いながら、プロのナースに育ってほしい」という吉田の思いを伝える書。



「対話と決断」で成果を生む 話し合いの作法

著：中原淳
発行：PHP ビジネス新書
定価：1155 円（本体 1050 円＋税 10%）
新書判 304 ページ

組織で生じる「分断・対立」を乗り越え、言いたいことが言い合える場を築き、納得感ある結論を導くために。リーダーしか発言しない、結局何も決まらない、そんな形だけの対話から抜け出し、チーム全員の力で成果を生む「話し合いの作法」を解説。

看護管理に
効く
1冊